

第2回学校関係者評価委員会議事録

1. 日時：令和 6年 1月22日(月) 13:00～14:30

場所：八戸理容美容専門学校 会議室

2. 出席者：飯田 勉 (学校評議員) 勝田 房子 (PTA 会長)
佐々木 由香子 (学校評議員) 梅田 智恵美 (学校評議員)
3. 事務局：伊藤 有信 (学校運営) 佐々木 哲子 (学校運営)
高谷 真紀子 (学校運営)

4. 議事

- ・学校長挨拶
- ・委員長あいさつ

資料配布の確認

資料

- ① 保護者アンケート・学生アンケート集計結果分析
- ② 矜持4部

〈保護者アンケートについて〉

- ① サクラメールにて実施しました。保護者のほとんどの方に回答していただきました。アンケートの内容に、学校の方針や理念などがありましたが、まだ、理解していただいてない保護者の方もいましたので、全保護者に浸透するように努めたいと思います。
- ② アンケートに、社会貢献についての内容もありましたが、コロナ禍で活動できませんでした。次年度から少しずつ活動をしていきたいと思っています。
活動としては、高齢者施設に出向いてのボランティア活動を再開し、カットなどの施術、学校で実施する献血、学校内でのサロン実習などを実施します。

〈学生アンケートについて〉

- ① 今回のアンケート結果について、アンケート内容の見直しを検討したいと思います。

〈就職について〉

- ① 就職活動ですが、責任感を持たせるために、今までは就職担当者が行っていた企業との連絡を、今年度からは学生が企業などの面接のアポをとるようにしました。
何名かはまだ就職活動をおこなっています。
来年度は、早い段階で学生全員が就職を内定するように活動したいと思います。
- ② 企業側から、仕事をするとはどういうことなのかということを学生に対して指導をしていただきたいとの申し出がありました。
- ③ 就職状況については、就職が決まっていない学生は5名です。

- ① 校長だより「矜持」などを通して、家庭にも支援してもらい、家庭学習の習慣化を図っていききたい。
- ② 「はいっ」という言葉は、相手に対する感謝の気持ちが入っていますので、学生にはしっかり返事をする習慣をつけるよう、様々な機会を通して指導していきます。
- ③ サロンデビューを踏まえて、教員が指導をするときの言葉づかいや、学生同士の言葉づかいにも気をつけさせていきます。